

2026年
2月号

Anger



発達の見点が教えてくれること

この季節、利用の見学が最近増えてきました。空きの有無を1件1件事業所に連絡して探されている方もいれば、人伝いで聞いて連絡しましたという方もいます。どこの事業所もいっばいで、望む療育をしている事業所と空きがある事業所が違い、とりあえずどこかの事業所に入れなければ仕事ができないという方もいます。こども家庭庁はたくさん事業所

が増えれば競争原理が働き事業所の質が高まり、利用者も行きたい療育に通えると言っていますが、現実とはそうではないようです。

先日、見学に来られた方の事です。ちょうど活動と活動の間の好きな遊びの時間に来られ、子どもたちが思い思いの活動をしている様子を見て帰られました。工作をしている子もいれば、トランポリンで跳ねていたり、公園から帰ってホッとし横になっている子もいました。

見学の子どもは工作している様子を見て、隣で同じように工作を始めました。家では鋏を使わないそうですが、鋏で折り紙を切りダンボールにセロテープで貼り始めました。1人でセロテープをカットできてドヤ顔でご両親にアピールしていました。ご両親は「すごい嬉しそう！いいね」と、安心されていました。本人の様子から家での様子を推測してお話すると「そうなんです」と本人が「いやいや」と拒否することに少し困っておられる様でした。

30分ほど見学されて帰る時間になりました。ご両親が「帰るよ」と声をかけた途端、入り口と反対方向にピューっと走っていきます。そりゃ、イヤイヤの時だからそうなるよなと思い、ご両親には「何も言わず、そのまま玄関に行って帰る用意をしてください。本人は気がついてやってきますから。」と伝えて靴を履いていると、何知らぬ顔でやってきてサッと靴を履いて「バイバイ」と気持ちよく帰って行きました。お父さんは「いつもは帰ろうとせず、ここで困るんです」と、おっしゃっていました。

私もこの方法は発達の先生に教えてもらったのですが、言葉で働きかけずに待つことで、自分のタイミングで切り替えるチャンスをプレゼントする事になり、気持ちよく次の活動に移れます。発達から子どもたちをとらえると、【なぜいやと言っていないのか？】がわかり、対応を考えるきっかけになります。

令和8年度の研修会では、6月と9月に滋賀大学准教授の松島明日香先生に発達についてシリーズでお話いただく予定です。5月には広島県の療育センターで長年偏食指導に携わってこられた管理栄養士の藤井葉子さんにお話いただきます。秋にはここ何年か行なっている親子きき後のお話も予定しています。令和8年度もみなさんと一緒に、学びを深めて行きたいと思います。

郡 奈美

アンジュ節分

お、おに…？



らっかせいで
鬼たいじだ！

え〜いっ！鬼さん
やっつけろ〜！

今年も節分の季節がやってきました。インフルエンザなどが流行していて、Ange、Ange westともに少人数での開催になりました。Angeでは、鬼に扮した高校生のお兄さん鬼とスタッフ鬼がドアから静かにそろーっと登場。豆を片手にマットに座り、じっと見つめる子どもたち。どうすればいいのかわからない子どもたちも、スタッフの「鬼は外！」と投げているのを見て、立ち上がり勢いよく投げける子もいれば太もも付近に優しく撒く子、床に豪快に撒く子もいました。westでは、的あてゲームで鬼のまも（子分）を全て倒すとスタッフ鬼（親分）が登場！キャーと大興奮で、投げける子もいれば遠目で様子を見る子も。去年は怖くて逃げ回っていた子が、今年は不思議そうにじーっと鬼を見つめていました。毎年恒例の節分豆まき。今年も子どもたちとスタッフの健康と無病息災を願いました。



避難訓練 ウィーク



夕日丘公園



第3中学校

目的地に到着！



豊中支援学校

今回の避難訓練は、学校からAngeへの送迎中に発災したことを想定し、豊中支援学校、第3中学校に避難する訓練を3日かけて行いました。

豊中支援への避難では緑が丘のイオンに車を止め、豊中支援学校まで歩いて戻りました。今までなら子どもたちに手順表や道中の動画を事前に見せて行っていたのですが、発災時はいつ、どこで起こるかわかりません。今回は動画を用意せず挑戦してみました。「Angeに行くのになぜ？」と不穏になる子もあらず、口頭だけの説明で「いつもと違うんやな」という事を理解して歩いて目的地まで行きました。

このような成長は、今まで事業所からみんなで色んな公園に遊びに行った経験や、友達や指導員と一緒にいたら想定外の所でもなんとか楽しめた経験が積み重なって、「知らない所だけれども大丈夫」という自信につながったのだと思います。

第3中学への訓練の帰りには、夕日丘公園で帰りました。この時に簡易トイレとテントを持参し、実際にトイレの練習もしました。いつもと違う野外のトイレに戸惑うかと思いきや、ほとんどの子どもたちが挑戦していました。トイレテントは普段からお部屋でかくれんぼなどの遊びで使っていたので、違和感がなかったようです。私達指導員も、発災した時にこのトイレで子どもたちが用を足せることがわかり安心しました。今後は各送迎車に簡易トイレとテントを常備する予定です。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。



探してね！

Angeちゃん阪急バス

2月から阪急バスの後部に徳洋福社会のラッピングが実装され豊中エリアを走っています。ラッピングカーを見つけた方は、公式LINEに写真をお送りいただくと、先着10名様にオリジナルクリアファイルをプレゼントいたします。是非、探してみてくださいね！

WANTED



先着10名
限定クリアファイル